

① 佐世保市



佐世保市は明治19年佐世保鎮守府が設置され、軍港として始まった。旧日本海軍時代を経て、1946年米軍基地および海上自衛隊基地、海上保安庁第7管区本部が設置され、それが佐世保港の83%を占有しています。それらの場所には、陸からは50m 艦船とは100m off Limitとなり近づくことができません。

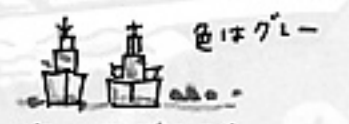


② 米海軍司令部



建築物は総てペンキ塗り、外観の風景のようです。米国の星条旗が日の出から日没まで掲揚されます。

③ 海上自衛隊埠頭



海上自衛隊の棧橋が数本あり艦船が接岸しています。

④ 佐世保重工業株式会社(SSK)

旧日本海軍工廠から引継がれた設備であり300tクレーンや赤レンガの倉庫。



昔の戦艦をついていたもの4万tドック等があります。新クレーンは400tと大きくなっています。

⑤ 倉島岸壁

海上自衛隊基地、艦船の一般公開がある時。



⑥ 海上保安庁

海上の安全と秩序を維持するために、第7管区海上保安本部がなされています。

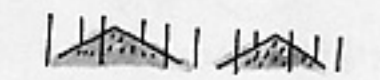
⑦ 前畑埠頭

旧海軍軍需部倉庫地域で、現在建設中の民間会社の荷揚場となっています。



⑧ 米軍前畑火薬庫

旧日本海軍の火薬庫と米軍が継ぎ足し使用しています。避雷金網が沢山立てられた瓦葺きの平家は水上飛行艇の格納庫であり、屋内に柱のない明治時代の「合掌作り」の建物があります。



⑨ EYの鼻

現在は海上自衛隊の給油基地となっており、旧海軍時代は魚雷発射場(日露戦争当時)であった。

⑩ 庵ヶ崎貯油所

米海軍の7万tタンク2基が土下にあり、山甲のほとんどがタンクです。

⑪ 崎辺地区

ここには米軍補助施設、火工整備場および海上自衛隊教育隊や小金谷発射場等があります。

⑫ 横瀬港

横瀬港は、佐世保開港史の第一番目になる港であり、1562年にポルトガル貿易船が港の入口に浮かぶハの子島の十字架を目標に入港しました。(現在の十字架は1962年に再建されたもの)

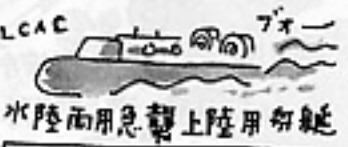
横瀬には地元の花町の丸山、思案橋、上町、下町、等があり長崎開港前の港として繁栄しました。



現在は横瀬浦公園がつくられ、南島のロマンを感じられます。

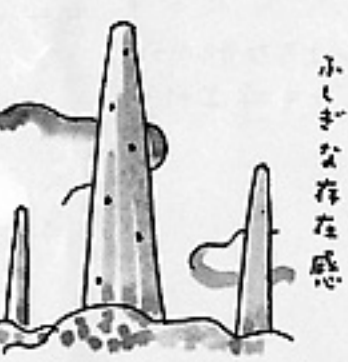
⑬ 横瀬米軍貯油所

5万t 地下タンクが7基、1千tタンクが3基あり、現在、銭島浦を埋立てし、17haを建設し、米軍エルキック基地となります。



⑭ 針尾無線塔

この3本の巨大なコンクリートの塔は、旧日本海軍により大正11年完成し、太平洋戦争において真珠湾攻撃の暗号を発信した無線塔として知られています。



3本の土塔は正三角形に配置され、一辺が300m、土塔の直径は下が12m(大人20人が手と伸ばしてかゝる)と届くくらい、土塔の中は空洞になっており、500段のラセン階段があります。当時の記録では10分で頂上まで登ったという話があります。当時の総工費が約155万円、現在の約250億円にもなります。無線塔は歴史の足跡として唯々平和を祈りつづけています。



⑮ 伊ノ浦瀬戸

(針尾瀬戸とモロイ) ここでは大きな波が起き最大で直径10mになり、津月の流れも最大9ノット(時速17km)となります。旧暦の3月3日前後に春の鯉見湖会が開かれ桜の花見と共に大いに賑わいます。

⑯ 新西海橋

平成18年3月15日に開通。佐世保と長崎を結ぶ両市の連携の強化、産業経済の発展、人口の定着化など地域の活性化の原動力として大へん期待されています。特徴としては金田中島各ブレースドリブアーチ橋、金田管内にコンクリートが充填されています。



長さ300m、海上からの高さ40m、車道の下に歩道があり、その中央、足元には渦が見えるような窓が設けられています。並んで見える西海橋は昭和30年に完成したもので、当時の数々の新工法で架設され、東洋一のアーチ橋として有名でありました。

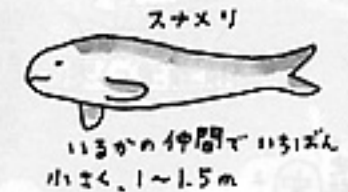
⑰ 伊ノ浦台場跡

この砲台跡は、江戸時代(1864年)大村藩が大村湾への外国船の侵入を防ぐためにつくったもの。3ヶ所ある砲台跡のうち、西海橋東側下の第一台場がほぼ完全な形で残っている。



⑱ 大村湾

大村湾は伊ノ浦瀬戸と早岐瀬戸と2本の水路で佐世保湾とつながり2重に閉ざされているという特徴をもった湾です。



波静かなさざ波の湾で別名、琴の海といわれます。多くの魚の産卵の海であり、昔は鯨もいたといわれ、現在はスナメリが300頭ほどいるといわれています。特に真珠の養殖が盛んであり、日本の五大養殖場に入っています。尚、ナマコは大村湾の名物です。

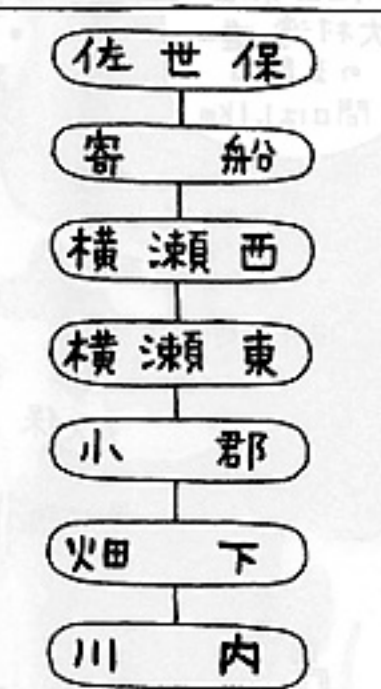
広さは琵琶湖より少し小さく、奥の方には日本で最初の海上空港、長崎空港があります。

佐世保 西海橋 遊覧航路

軍港としての歴史、西海橋の渦潮、入江や山々、変化に富んだ景観と海上から体感できます。くわしくは...

お問い合わせ 瀬川汽船株式会社 TEL 0959-32-1770 FAX 0959-32-0678 〒851-3509 長崎県西海市西海町横瀬郷4107-7 E-mail info@segawakisen.co.jp http://segawakisen.co.jp

定期航路



佐世保 ↔ 横瀬 1日11便運航